

チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON89034系統
 除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ
 MON88017系統
 除草剤グリホサート耐性トウモロコシNK603系統の概要

項目	概 要		
品 種	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON89034系統 除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMON88017系統 除草剤グリホサート耐性トウモロコシNK603系統	除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMON88017系統	除草剤グリホサート耐性トウモロコシNK603系統
申請者	日本モンサント株式会社		
開発者	Monsanto Company		
製品の概要	cry1A.105遺伝子及び改変cry2Ab2遺伝子の導入によってCry1A.105タンパク質及び改変Cry2Ab2タンパク質が発現し、ヨーロピアンコーンボーラー等のチョウ目害虫に抵抗性を示す。	改変cp4epsps遺伝子及び改変cry3Bb1遺伝子の導入によって改変CP4EPSPSタンパク質及び改変Cry3Bb1タンパク質が発現し、除草剤グリホサートに耐性をもち、またコーンルートワーム等のコウチュウ目害虫に抵抗性をもつ。	改変cp4epsps遺伝子の導入によって改変CP4EPSPSタンパク質が発現し、除草剤グリホサートに耐性をもつ。 }
宿主	デント種のトウモロコシ(<i>Zea mays L.</i>)	デント種のトウモロコシ(<i>Zea mays L.</i>)	デント種のトウモロコシ(<i>Zea mays L.</i>)
挿入遺伝子 (供与体)	<ul style="list-style-type: none"> • cry1A.105遺伝子 (<i>Bacillus thuringiensis</i> subsp. <i>kurstaki</i> 及び <i>Bacillus thuringiensis</i> var. <i>aizawai</i>由来) • 改変cry2Ab2遺伝子 (<i>B. thuringiensis</i> subsp. <i>kumamotoensis</i> by来) 	<ul style="list-style-type: none"> • 改変cp4epsps遺伝子 (<i>Agrobacterium CP4</i>株由来) • 改変cry3Bb1遺伝子 (<i>Bacillus thuringiensis</i> subsp. <i>kumamotoensis</i> by来) 	<ul style="list-style-type: none"> • 改変cp4epsps遺伝子 (<i>Agrobacterium CP4</i>株由来)
選択マーカー (供与体)	—	—	—
新たに獲得された性質	• チョウ目害虫(ヨーロピアンコーンボーラー等)抵抗性	• 除草剤グリホサート耐性 • コウチュウ目害虫(コーンルートワーム等)抵抗性	• 除草剤グリホサート耐性
安全性審査を経た旨の公表 (官報告示日)	—	2005年10月25日	2001年3月30日